

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2010-04-16

APM news 019



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

秋山孝ポスター美術館 長岡 よみがえ 歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)

激動の中国現代史が蘇る 20世紀最大なキャンペーンポスターを展示 中国ポスター展 秋山コレクション研究 (1)

Takashi Akiyama Poster Museum Nagaoka

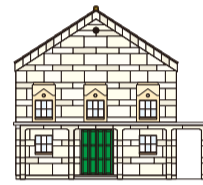
秋山孝長岡コレクション 95

長岡出身の秋山氏が自作を語る・マイスキップ誌上展

<http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/>



秋山 孝 多摩美術大学教授・秋山孝ポスター美術館長岡/館長
1952年長岡市生まれ。上組小学校、宮内中学校、長岡商業高等学校、多摩美術大学卒業。東京藝術大学大学院修了。1986年、自然保護ポスター「WILD LIFE-HELP」でワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞を受賞し、1998年、インド核実験反対のポスターで国連賞を受賞する。他、各国のビエンナーレにおいて多数受賞。フィンランド、メキシコ、イタリア、ウクライナ、中国で国際ポスター展の審査員として招聘される。著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)「Chinese Posters」(朝日新聞出版)他多数。



秋山孝ポスター美術館長岡
<http://apm-nagaoka.com/>



秋山孝ポスター美術館長岡の第3回企画展は、秋山コレクション研究(1)として「中国ポスター」を取りあげた。中国ポスター研究は、多摩美術大学創立70周年記念事業の一環として共同研究がスタートした。その成果は、多摩美術大学美術館、韓国・光州(カンジュ)デザインビエンナーレにおいて発表した。今回は、中国の建国初期(1949年-)以降、文化大革命期(1966年-)を中心としたプロパガンダポスターを展示した。この中国ポスターのコレクションは、ほとんど世に出ることがなく、デザイン文化にとって非常に貴重なものである。そして、中国ポスターを通して現在世界で注目されているダイナミックな現代中国と、その奥深い文化を理解するのに大いに役に立つ展覧会だ。

[Title] ----- "中国ポスター展"
[Size] ----- 1030 x 728 mm (B1)
[Technique] -- Offset printing
[Date] ----- 2010.4.16 (fri) - 6.30 (wed)
[Client] ----- 秋山孝ポスター美術館長岡
[Category] -- 文化
[Idea] ----- 中国の赤色は美しい。その建物も魅力的だ。
舞うツルは吉兆を表す。

開催中



中国ポスター展 秋山コレクション研究(1)
4月16日(金)~6月30日(水) 秋山孝ポスター美術館長岡



展覧会リーフレット